

いろいろな活動のねらいと内容

活 動	ね ら い	内 容
おはようの会 さようならの会	<ul style="list-style-type: none"> ○保育者が行っていることを意識して見る。 ○見本を見て真似ることで、模倣力を養う。 ○絵本や紙芝居などを楽しむ。 ○呼ばれたことが分かり、返事をする。 ○友達の名前を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本、紙芝居、ペープサート、エプロンシアターなど。 ・季節の歌、手遊び、楽器遊びなど。 ・名前呼び。
ふれあい遊び	<ul style="list-style-type: none"> ○大人とのやり取りを楽しむ。 ○くすぐられるのを期待したり、楽しさを共有したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆらし遊び、くすぐり遊びなど。
散 歩	<ul style="list-style-type: none"> ○歩く力を身につけ、基礎体力をつける。 ○大人や友達と手をつないで歩調を合わせて歩く。 ○簡単な交通ルールを体験する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園などの目的地を目指して歩く。 ・公園の遊具で遊んだり、坂道などを歩いたりする。 ・花や木の実などの自然物に触れる。
運動遊び	<ul style="list-style-type: none"> ○身体の動かし方・使い方、力の調節を知る。 ○運動機能の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毛布遊び、ハンモック、トランポリン、ボールプール、滑り台、体操など。
リズム遊び (リトミック)	<ul style="list-style-type: none"> ○音やリズムを感じながら身体を動かすことを楽しむ。 ○いろいろな楽器に触れる経験をする。 ○見本を見て真似ることで、模倣力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・走る、歩く、跳ぶ、転がる、寝る、四つ這いなど。 ・楽器遊びや歌遊びなど。
水遊び	<ul style="list-style-type: none"> ○水の感触を楽しみ、開放感を味わう。 ○水圧や浮力を感じ、全身運動を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊び道具を使って遊ぶ。 ・水中を歩く、跳ぶなど。
感触遊び	<ul style="list-style-type: none"> ○色々な素材に触れて遊ぶ経験をする。 ○感触を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小麦粉粘土、絵の具遊び、片栗粉粘土、泥遊びなど。
製作遊び	<ul style="list-style-type: none"> ○腕、手首、手、指の発達を促し、目と手の協応力を養う。 ○色、形、線、枠などの理解に繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シール貼り、糊付け、新聞ちぎり、絵を描く、構成遊び、はさみなど。
集団遊び	<ul style="list-style-type: none"> ○友達との関わりや、やり取りを楽しむ。 ○友達と同じ動きをしたり、簡単なルールを守ったりして、遊ぶ楽しさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ままごとやお店屋さんごっこなどの見立て遊び。 ・イス座りゲーム、しっぽとりなどルールのある遊び。
グループ活動 (単独クラス合同)	<ul style="list-style-type: none"> ○発達に合わせたグループで課題となる力を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊び、運動遊びなど。
個別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○発達に合わせた課題を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士による個別的な関わり。 ・器具遊びなど。
昼寝	<ul style="list-style-type: none"> ○心身の疲れを緩和し体力の維持・増進を図る。 ○一日の生活にリズムをつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠を取る。 ・眠れない子は身体を休める。

いろいろな活動のねらいと内容

活 動	ね ら い	内 容
親子通園日	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの成長を見守り、子どもの発達に合わせた関わりを保育者と一緒に考え、見つけていく。 ○活動の内容を知る。 ○親子の関わりを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一緒に1日を過ごす。 ・保育者と療育場面を共有する。
行事	<ul style="list-style-type: none"> ○大きな集団を経験する。 ○季節を感じる。 ○公共の場を経験する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会（月1回） ・遠足、夏まつり、うんどう会、クリスマス会、もちつき会、豆まき会など。
個別懇談	<ul style="list-style-type: none"> ○おひさまや家庭での様子を確認し合い、個別の支援内容を検討する。 （Ⅰ～Ⅲ期個別支援計画含む） ○進路について考え決定していく。 ○保護者が困っていたり悩んでいたりに関して話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期個別懇談は年4回程度（Ⅰ～Ⅲ期個別支援計画の検討や確認と年度末） ・進路を決める際や相談したいことがある場合、適時実施する。
クラス懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ○クラス方針を聞いたり確認したりする。 ○活動等プログラムのねらいや取り組みの様子、それに伴う子どもの成長を確認する。 ○子どもの成長発達を振り返る。 ○保護者同士の繋がりを作る機会とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回（4月・10月・3月） 土曜日の9：30～11：30に実施する。 形式：保護者、担任、センター長 または副センター長
グループセッション	<ul style="list-style-type: none"> ○日々の活動や生活の中での子どもの姿を、保護者が予想したり振り返ったりする。 ○他の人の話を聞くことで、様々な思いを共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子クラス：週1回10：20～11：20 形式：保護者、担任1名
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ○専門職が入り、テーマに沿って保護者同士が思いを言葉にする。 ○専門職からのアドバイスを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて 形式：保護者、専門職（臨床心理士・作業療法士・理学療法士など）又はセンター長
センター長と語る会	<ul style="list-style-type: none"> ○家族全体のことも含めた子育ての話をセンター長とする。 ○就学、就労など将来についての話をする。 ○おひさまに対する意見や要望等の話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス 年4回程度 形式：保護者、センター長
保育園交流	<ul style="list-style-type: none"> ○移行に向け保育園の環境に慣れる。 ○保育園での子どもの様子を知る。 ○地域の同年齢の子どもたちと交流をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で参加する。 （日程、時間は話し合いで決定）
個別相談	<ul style="list-style-type: none"> ○専門職からの相談支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士による新版K式発達検査。 ・臨床心理士、作業療法士、理学療法士による個別面談。